

フレイムテック株式会社

2. 省エネルギー(燃焼流量制御 & 燃焼排ガス分析計) の革命的技術

SMARTLINK & PRO2i

シース概要

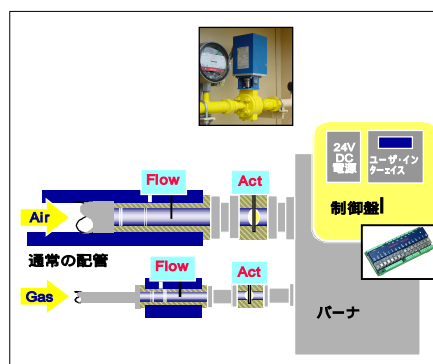
アメリカMAXON社開発(輸入総代理店 株式会社ロビー) SMARTLINK燃焼流量制御機器

ドイツ ドレーゲルセーフティMSI PRO2i 燃焼排ガス分析計 (輸入総代理店 フレイムテック株式会社)

エネルギーの使用の合理化に関する法律体系の中で、判断基準として(1)管理(2)計測・記録(3)保守・点検(4)新設の設置が「管理基準」に定めるべき項目として記載されております。特に燃料の燃焼基準として、空気比(空燃比)制御、排ガスの燃焼状態の把握、及び改善に必要な計測、記録事例として紹介されております。

従来の燃焼制御ではON-OFF制御、比例制御など外部信号で電氣的、機械的に制御されてきました。今回日本の市場にベストな流量調整製品としてご紹介いたします。ランニングコストの削減、均一な温度制御を得ることを目的として、ご検討いただければ幸いです。

燃焼制御の次は燃焼状態の把握です。計測・記録は従来対応されていない分野でした。しかし、これは最も重要な管理項目であり、未燃成分が大気へ放出されているか否かは完全燃焼しているかどうかということであり、省エネルギー以前の問題です。燃焼排ガス分析計PRO2iは丈夫な設計で高精度の電気化学センサの特性を十分にいかして正確に排ガス分析を行います。

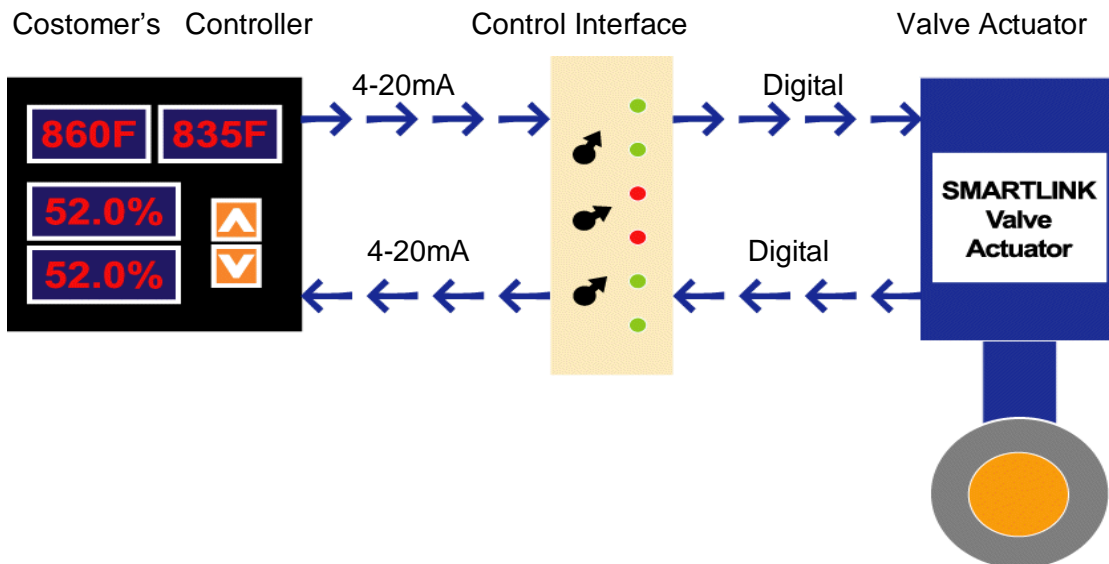


省エネ効果・費用対効果

現在使用されている燃焼装置での現状把握が必要です。燃料使用量(流量計等)の通年使用量、また、排ガスの分析を比較する上で必要です。燃焼機器により使用量が異なりますが10%は燃料使用量は削減できます。当初の費用はスマートリンクで口径により費用は異なりますが1"配管で装置は約200万、その他配管工事、配線工事等現場により異なります。排ガス分析PRO2iは測定項目により異なりますが標準的演算項目で70~90万円です。

省エネルギーは排ガス量の削減が課題です。地球温暖化防止、大気汚染防止、省エネルギー等は早急に対応を要する課題であります。

技術的な特徴



スペック・仕様

- ・ドレーゲル・セーフティーMSI社製 燃焼排ガス分析計
- ・測定対象燃料: 13A、LPG、灯油、A重油、C重油、軽油、6C、12A、5C、5B、ペレット
- ・実測標準装備: O₂(0 ~ 25Vol%)、CO(H₂補償0 ~ 4000ppm)、圧力(10 ~ 120hPa)、周囲温度(0 ~ 100)、排ガス温度(0 ~ 1000)
- ・実測オプション: NO_x(0 ~ 2000ppm)、CO(4000 ~ 20000ppm)、NO₂(0 ~ 200ppm)
- ・演算項目: 過剰空気比、熱損失、燃焼効率、露点温度、CO₂、NO_x、O₂換算CO、O₂換算NO_x、風速
- ・データ解析ソフト: PCとのデータやフォームのやり取り等多彩な機能
- ・データメモリ本体内存、カナ表示の赤外線ラインプリンタ

価格

- ・排ガス分析PRO2iは測定項目により異なりますが標準的演算項目で希望小売価格70 ~ 90万円(税込)です。

納入事例

- ・自動車メーカー等

導入対象業種

- ・自動車、家電メーカー等、塗装乾燥設備を設置している業種
- ・脱臭装置(直燃式、触媒式、蓄熱式)を設置している業種
- ・ボイラ、焼却炉メーカー、及びそれらを設置している業種

企業情報

事業所名	フレームテック株式会社
所在地	京都市北区等持院北町8番地
電話番号	075 - 463 - 2026
E-mail	okamatsu@so-flametech.com
資本金	500万円
担当者名	岡松 誠一
マッチング	希望
希望マッチング先	燃焼機器販売業社、計測機器販売業者、乾燥炉設置メーカー